

「名古屋港管理組合中期経営計画2023」の改訂について（概要）

本組合では、政策の着実な推進を図るため「名古屋港管理組合中期経営計画2023」を令和元年度に策定しております。本計画は、港湾をめぐる情勢に合わせ必要に応じて見直しを行っており、このたび、以下の事務事業を追加する改訂を行いました。

事務事業の追加

カーボンニュートラルポート（CNP）形成の推進

- ・名古屋港の脱炭素化の実現に向け、港湾において発生している温室効果ガスの削減目標や、それを実現するために講じるべき取組、ロードマップ等を取りまとめたCNP形成計画を策定するとともに、次世代エネルギーの利活用拡大に向けた取組をすすめます。

災害対応業務のデジタル化の推進

- ・災害対応業務について、ドローンやカメラにより迅速に被災状況の映像情報を把握するなど、デジタル技術を活用して効果的・効率的に行います。

名古屋港港湾機能継続計画・感染症編（名古屋港感染症BCP）の策定

- ・名古屋港において感染症が発生した場合でも、港湾に与える影響をできるだけ抑え港湾機能の継続を図るため計画を策定します。

上記のほか、統計数値の時点修正など表現の適正化を行いました。